



## 社会貢献

**WEB** はウェブサイトのみに掲載している記事を示しています。

### ▶ 基本姿勢

社会貢献活動の方針

- ▶ [社会貢献活動の方針](#)

### ▶ 「安全」への取り組み

交通安全の啓発活動

- ▶ [高齢者や子どもが地域で安心して暮らせるよう、講習会を開催しています](#)

### ▶ 「環境」への取り組み

「つなぎの森」活動

- ▶ [西日本各地で森林再生に取り組んでいます](#)

### ▶ 「地域の元気」への取り組み

地域の子どもたちの教育支援

- ▶ [職場体験や現地見学会を実施しています](#)
- ▶ [大学で道路工学に関する講義を実施しています \(NEXCO西日本エンジニアリング中国での取り組み\)](#)

**WEB**

### ▶ グループおよびテナント会社との取り組み

グループ社員の社会貢献活動参加の奨励・支援

- ▶ [多種多様なボランティア活動への参加を支援しています](#) **WEB**

西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部による社会貢献活動

- ▶ [SA・PAの売上金の一部を活用し地域社会への貢献に取り組んでいます](#) **WEB**
- ▶ [安心して子どもを産み育てられる社会の実現に貢献しています](#) **WEB**



## 社会貢献 基本姿勢

### 社会貢献活動の方針

NEXCO西日本グループでは、高速道路の重要な社会インフラとしての役割を果たすとともに、以下の方針のもとで、会社と社員が協力して積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。

#### 1. 社会貢献の目的

NEXCO西日本グループは、安全な暮らし、豊かな地球環境、安心と活力ある地域社会の実現に向けた取り組みを通じて、社会の持続的な発展に貢献します。

#### 2. 活動方針

活動にあたっては、地域社会との対話と交流に努め、これまで培ったノウハウや資源を活かしてグループ一丸となった社会貢献活動に取り組めます。

#### 3. 重点分野

「安全」「環境」「地域の元気」の活動に重点的に取り組めます。



## 社会貢献 「安全」への取り組み

### 交通安全の啓発活動

高齢者や子どもが地域で安心して暮らせるよう、講習会を開催しています

高齢者や子どもが地域で安心して暮らせるよう、シートベルト着用の重要性や横断歩道での安全確認の仕方、飛び出し事故の怖さなどについてお伝えする交通安全講習会を、警察や交通安全協議会、市町村と連携して実施しています。こうした取り組みとあわせて、2014年度は運転免許センターや大学での出張講習会など、ドライバー向けの講習会も含め、グループ全体で81回実施しました。

今後も地域の皆さまが安全に暮らせるよう各地域で開催していきます。



シルバー講習会の様子



親子見学会



安全管理者講習



## 社会貢献 「環境」への取り組み

### 「つなぎの森」活動

西日本各地で森林再生に取り組んでいます

2008年度から西日本各地の地方自治体と協定を締結し、森林保全に取り組んでいます。グループ社員やその家族が参加し、自治体や森林組合とともに、2014年度までに7カ所、約65ヘクタールで植林や間伐を行いました。今後も引き続き、西日本各地で自治体などと協力し、森林保全に取り組んでいきます。



「つなぎの森活動」参加者



つなぎの森  
四国大豊町での活動



## 社会貢献 「地域の元気」への取り組み

### 地域の子どもたちの教育支援

職場体験や現地見学会を実施しています

地元中学生による料金所での職場体験学習や、地域の子どもたちとの自然体験活動(芋ほり等)などを積極的に実施しています。また、沿線周辺の小学校に対しては、グループ社員が講師となって出張学習会を実施しています。2014年度は、高速道路に関する素朴な疑問にお答えする「はたらく車・親子見学会」を、計4回開催しました。

今後も地域の将来を担う子どもたちの育成に貢献する活動に取り組んでいきます。



はたらく車・親子見学会  
(NEXCO西日本メンテナンス関西)



地元中学生による職場体験学習  
(NEXCO西日本サービス四国)



ふれあい農園(NEXCO西日本パトロール九州)

大学で道路工学に関する講義を実施しています(NEXCO西日本エンジニアリング中国での取り組み)

NEXCO西日本エンジニアリング中国では、2001年度より広島工業大学で道路工学に関する講義を実施しています。当グループの技術的な認知度を高めるとともに、次世代を担う学生の育成に積極的に取り組んでいます。



道路工学に関する講義(現場見学の風景)  
(NEXCO西日本エンジニアリング中国)



社会貢献

## グループおよびテナント会社との取り組み

### グループ社員の社会貢献活動参加の奨励・支援

多種多様なボランティア活動への参加を支援しています

西日本各地のボランティアに関する情報を提供するなど、グループ社員の自主的な社会貢献活動を奨励・支援しています。今後もより多くのグループ社員のボランティア活動を支援していきます。



大阪マラソンの警備



社屋前清掃

### 西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部による社会貢献活動

SA・PAの売上金の一部を活用し地域社会への貢献に取り組んでいます

西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部は、西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)とSA・PAの店舗を運営しているテナント会社で構成されており、SA・PAの売上金の一部を活用し地域社会への貢献に努めています。

安心して子どもを生き育てられる社会の実現に貢献しています

子どもの出生数は、年々、減少しています。その原因のひとつとして、地域の産婦人科医・助産師の不足による不安や、保育施設の不足などが挙げられます。

このような現状を踏まえ、当倶楽部では、産科医師育成および助産師育成のための奨学金をそれぞれ2007年度および2008年度より支給しています。2014年度までに、産科医学生281名、助産師を目指す学生182名を対象に、奨学金を支給しました。

また、“働くお母さん”に高いニーズがある夜間・休日保育や一時預かりなどのサービスを提供している西日本の認可外保育施設への支援を行っています。2014年度は新たに19施設の支援を行い、これまでに支援を実施した施設は計107となりました。